

気軽に文化講座「コミュニティ・カレッジ in 内子」 令和5年度カリキュラム

愛媛大学地域共創研究センター/気軽にコミュニティ・カレッジ in 内子懇話会/内子町教育委員会 共催プロジェクト
会場はいずれも内子自治センターですが、ライブ配信による聴講を希望される方は、Zoomを利用して聴講できます。

詳しくはうら面をご覧ください。

開催月	講 座 内 容	講 師
7月20日(木) 19:00~20:30	<p>「窯跡からみた砥部焼の歴史」 皆さんの台所に必ずひとつはある砥部の砥部焼は、江戸時代後期の創業から約250年の歴史をもつ日本有数のやきものです。その砥部には登り窯跡などの砥部焼に関わる歴史遺産が多く残っています。ここでは、近年すすめている窯跡の実態調査等をもとに、江戸時代から近現代までの砥部焼の歴史を綴ってみたいと思います。また、そうした窯跡をどのようにのこし、将来に活かしたらいいか、考えてみたいと思います。</p>	<p>地域資源マネジメント 学科・文化遺産論 楨林 啓介(准教授)</p>
8月24日(木) 19:00~20:30	<p>「農林産物の6次産業化～アロマテラピーから考える～」 農産物の加工によって商品化している「精油(エッセンシャルオイル)」や「芳香蒸留水(ハーブウォーター)」を使いながら、農林産物の6次産業化を考えてみたいと思います。愛媛の柑橘や木々の香りを楽しみながら、受講していただけると幸いです。</p>	<p>地域資源マネジメント 学科・農業経済学 竹島 久美子 (助教)</p>
9月21日(木) 19:00~20:30	<p>「人新世を生きる恐怖と希望」 人類が地球を破壊しつくす時代「人新世」に生きる恐怖。様々な災害をもたらす気候危機。生物種の絶滅危機。深海、南極、水道水中のプラスチックや多種の環境汚染。地球環境の深刻な状態、そして政府や大人の不十分な対応に絶望を感じている若者が世界中に急増しつつあります。私たちに明るい未来はあるのでしょうか? 厳しい現状から目をそらさず危機を解説した上、なぜ世界でSDGsや持続可能性の研究者が諦めないのか、そして「一人一人」だけでなく「私たち、みんなで」生きる価値のある未来を創れる希望を紹介します。</p>	<p>環境デザイン学科 持続可能性科学 ルプレヒト・クリストフ (准教授)</p>
10月19日(木) 19:00~20:30	<p>「日本の人口問題～おら東京さ行くだの今～」 こんにち様々な分野で枕詞のように言われる少子高齢化と人口減少。それらはなぜ、どのように生じたのでしょうか? 日本の人口動態や人口移動のトレンドについて学び、この問いについて考えます。人口は単なる数値ですが、人間は意思を持って行動します。一人一人の意思を尊重しながら、持続可能な地域社会を実現することは可能でしょうか? すぐに答えは出せませんが、いずれにせよ、まずは実態を知ることが大切であると思います。</p>	<p>地域資源マネジメント 学科・人文地理学 石川 慶一郎 (助教)</p>
11月16日(木) 19:00~20:30	<p>「文化的農業景観を守るには？」 地域の皆さんの生活や生業そして風土によって形作られた景勝地は文化的景観と呼ばれています。この文化的景観は観光資源や地域らしさの源として価値に富んだものです。しかし地元の身近な文化的景観の歴史については、その評価が必ずしも十分に行われてきませんでした。大州市肱川沿いの畑にもたくさん残されている境木(さかいぎ)は文化的農業景観を形作る植物利用の一例です。この境木について、茨城、高知など他地域の植物利用例とも比較しながら文化的農業景観を守るためには何が大切なのか? について考えてみたいと思います。</p>	<p>環境デザイン学科 植物生態学 徳岡 良則 (助教)</p>

<p>12月21日(木) 17:30~19:30</p>	<p>シンポジウム「人口減少社会を生きる－文化遺産の未来－(仮)」</p> <p>過疎化・少子高齢化の進行により、多くの地域が担い手不足により、豊かな伝統や文化の消滅という危機に瀕しています。このような厳しい状況下において、文化遺産の確実な継承に向け、これからの時代にふさわしい保存と活用の在り方が検討が急がれています。本シンポジウムでは、愛媛県における人口減少社会の動態と、有形・無形文化財の分布とを重ね合わせることで、人口減少下における地域社会と文化遺産との疎遠化の問題や将来の文化財保護・整備・活用に対する方策を探ります。</p>	<p>アジア古代産業考古学 研究センター・考古学 村上恭通(教授)</p> <p>・</p> <p>環境デザイン学科 人文地理学 渡邊敬逸(准教授)</p> <p>・</p> <p>愛媛県立歴史文化 博物館・民俗学 大本敬久 (主任学芸員)</p> <p>・</p> <p>地域資源マネジメント 学科・観光文化論 井口 梓(准教授)</p>
<p>1月18日(木) 19:00~20:30</p>	<p>「人口減少対策は皆さんとともに」</p> <p>内子町では人口減少、少子高齢化が続いており、地域経済の停滞や地域コミュニティが取りにくい状況になっています。そのため元気を取り戻すために、「稼ぐ」ことや「住み続けられるまち」を目指し、様々な施策を展開しているところであります。</p> <p>昨年に引き続いての講話となりますが、当日は皆様とともに考えご意見もお聞かせいただきたいと思います。</p>	<p>内子町長 小野植 正久</p>

○ 会 場： 内子自治センター 1階 多目的ホール(全講座)

○ 受 講 料： 年会費2,000円/ご興味のある講座のみの受講も可能(各講座500円)、高校生は無料

※ただし、1月18日(木)の町長の講座については無料です。

対面参加の場合は、当日会場にてお支払いください。

Zoom参加の場合は、開催日の3日前までに振込にてお支払いください(振込手数料は自己負担)。

申し込み時に振込先とZoomアドレスをご連絡いたします。

○ 問い合わせ： 内子町教育委員会 自治・学習課 TEL0893-44-2114

気軽にコミュニティ・カレッジ in 内子 懇話会代表 森長照博 TEL0893-44-2094

○ ライブ配信による聴講を希望される方は、受講日前日までに下記のメールアドレスにご連絡ください。

自治・学習課代表メール gakusyujichi-s@town.uchiko.ehime.jp

※お申し込みの際に、高校生は高校名を、愛媛大学の講座関係の先生・指導学生の皆さんは、

申し込み時に、その旨を記載してください。



コミュニティ・カレッジは地域のみなさまに
心の豊かさや教養を高めいただくために開催している講座です。
お気軽にご参加ください。